

迷の現在の 本質を学ぶ

11/12
(水)

16:30~
19:40

山梨県立大学 飯田キャンパス B120

PENTAS YAMANASHIでは、高付加価値人材となる教育プログラムを構築し、学生と社会人の垣根を超えた地方創生人材育成に取り組んでいます。

第1講 ▶▶ 16:30~18:00

内山節 「資本主義の本質とは」

第2講 ▶▶ 18:10~19:40

内山節 「資本主義の
これからを透視する」

お申込みはこちらから
2025年11月4日（月）締切



内山 節 氏

1950年東京生まれ。哲学者。元立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授。著書に『貨幣の思想史』（新潮選書）など多数。

今回の県民講座では、資本主義の歴史を概観しながら、資本主義の本質を探ります。

資本主義はなぜここまで劣化し、格差社会や新しい貧困を生み出すようになったのか。若者にとっては不安な未来と動きのない労働ばかりが広がっていく。そしてその背後には、神のような地位を獲得した貨幣と、ひたすら貨幣の増殖を目指す活動を、経済だとしてきた資本主義の歴史がある。

とともにこのような時代だからこそ、貨幣経済の勝利者になることより、ともに生きる世界をつくろうとする人々も生まれてきた。自然とともに生きる、地域とともに生きる、人々とともに生きることを目指して、他者の役に立つ働き方やコミュニティのあり方を模索する人々もまた増え続けている。このような現実をみながら、豊かな働き方、豊かな暮らし方とは何かを一緒に考えていきましょう。